<学部用>

回

数

授業科目 ____精神障害作業療法評価学実習

【担当教員名】 岡村 太郎・(非常勤)	対象学年	2	対象学科	作業
	開講時期	後期	必修·選択	必修
	単位数	1	時間数	30

____ 【<概要>又は<一般目標:G I O>】

精神障害に対する作業療法の評価を実施するために、主に方法と実施を体験し、必要となる基礎的な知識・技能・態度を身につける

【〈学習目標〉又は〈行動目標:SBO〉】

1検査について症状評価、社会機能評価などについて数種類施行でき活用方法について述べることができる

2観察について構造や形態について述べることができ、リスト等を使用し患者を想定し健常者に観察することができる

3面接について構造や形態について述べることができ、患者を想定し健常者に面接することができる

授業計画又は学習の主題

4構成的作業面接と投影的作業面接について特性や手順が述べられ、患者を想定し健常者に施行でき、その活用方法について述べることができ ス

SB0

番号

学習方法・学習課題又は備考・担当教員

5提示した症例から、カンファレンスチャートを使用しその障害構造や問題点を明確にし焦点化まで記述できる.

6精神障害に対する作業療法の評価項目を書式にまとめられ評価用紙として提出できる

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>	
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料					
【評価方法】		【履修上の留意点】			